

## 旭鋼管工業

めざすは天皇賜杯  
軟式野球全国大会に出場

大手引抜鋼管メーカー、旭鋼管工業(本社||埼玉県草加市、若林毅社長)の野球部(佐々木部長)は、9月17-22日の日程で、東京都で開催される



「天皇賜杯第65回全日本軟式野球大会」の全国大会に埼玉県代表チームとして出場する。3年連続6回目で、念願の初優勝をめざす。野球部は長い歴史を

誇り、部員(総勢20人)

は高校や大学の有名校出身者が名を連ねる強豪である。今回出場するのは、全国3万6000人を超える軟式チームの頂点を決める権威ある大会。各道府県で予選大会が開催され、全国大会には総勢57チームが出場する。

Aクラス16チームで争った埼玉県予選では、6月28日(越谷市民球場)の決勝戦で旭製作所と対戦し、1対0の完封勝利。全国大会の日程・対戦相手は、8月上旬に決定する予

定。

佐々木部長は、「昨年からはスポーツ心理学をベースとしたメンタルトレーニングを導入しているほか、本年は新人が入社してパワーアップ。まずは初戦突破し、念願の初優勝を果たしたい」と語る。

また、古瀬監督は、「昨年とは違うチームで、ベテランと若手が良いバランスを生んでいる。東京で開催するため、ぜひ応援に来てもらい、感謝の気持ちを試合に込めたい」と話した。